

令和7年度

一般選抜A日程(2/3)

数学

出題意図

I	三角関数を含む不等式や対数の基本的な性質の理解を問うた問題である。また絶対値を含む関数の定積分の計算力と平面ベクトルに関する基礎的事項についての理解力を問うている。
II	(1)はカードを題材とする確率の問題であり、確率の考え方と計算法を理解しているかを問うている。 (2)は数列の一般項と和の関係を問うた問題であり、基本的な計算ができるか問うている。
III	(1)は連立不等式の表す領域に関する基礎的能力および応用力を問うた問題である。 (2)は微分法に関する基本的な問題で、3次関数の増減やグラフの概形を求め、方程式や不等式の問題に応用できるか問うている。
IV	(1)は複素数の基本計算と図形への応用に関する問題であり、実際に複素数平面上の三角形の面積を求めることができるかどうか問うている。 (2)は分数式を含む関数の微分や積分に関する問題であり、関数の極値や接線を求められるか、定積分を計算できるか問うている。